

## 今後の協議会のテーマ（案）について

	テーマ	概要
全体会議	各主体のエネルギー関連の取組みに関する意見交換等	各主体のエネルギー関連の取組み状況等について情報共有を行うとともに、今後の各主体の取組みの方向性等について意見交換等を行う。また、部門別会議について開催計画の検討を行うとともに開催結果の共有を図り、各主体の取組みの促進に向けた協議を行う。
	国のエネルギー政策・地球温暖化対策の動向に関する情報共有等	各主体の取組みに関連する国のエネルギー政策や地球温暖化対策の動向に関する情報共有等を行う。
	電力需給状況に関する情報共有等	夏季及び冬季の電力需給の実績や見通しについて情報共有を行い、各主体における対応について意見交換を行う。
部門別会議	需給一体型太陽光発電の普及促進	住宅用・非住宅用（事業用）ともに、設置者による初期費用負担のないいわゆるPPAモデルなど地域で需給一体的に活用される太陽光発電の導入に関する現状について理解を深め、普及促進に向けた方策について検討を行う。
	再生可能エネルギー電気の需要拡大	再生可能エネルギー電気の需要拡大の意義について共有を図るとともに、RE100や再エネ100宣言RE Actionなどに取り組む府内の事業者の支援をはじめ、事業者や府民が再生可能エネルギー電気を選択しやすい環境づくりを推進するための方策について検討を行う。
	都市型の再生可能エネルギーの普及促進	太陽光発電以外の再生可能エネルギーや未利用エネルギー（廃棄物系バイオマス、小水力、地中熱、下水熱等）の有効活用を推進するため、活用可能性の高い需要家や関連業界団体等と現状・課題の共有を行うとともに、普及促進に向けた方策について検討を行う。
	ZEHやZEBの普及促進	快適で健康にもいいZEH・ZEBの普及に関する現状について理解を深め、普及促進に向けた方策について検討を行う。
	エネルギーの面的利用の促進	自立・分散型電源やエネルギーマネジメントシステム（EMS）を活用して地域におけるエネルギーの有効利用やレジリエンスの強化につながる面的利用の取組みについて、先進事例など現状について理解を深め、普及促進に向けた方策について検討を行う。
	デジタル技術やナッジを活用した効果的な啓発の促進等	デジタル技術やナッジなど行動科学の知見の活用による効果的な省エネ啓発の促進やエネルギー教育の充実に向けた方策について、エネルギー供給事業者等との連携も含めて検討を行う。
	電力需給調整力の強化	エネルギー供給の効率化や安定化に寄与するデマンドレスポンス（DR）やバーチャルパワープラント（VPP）など電力需給調整力の強化に向けた民間事業者等の取組み状況等について、情報共有を図り理解を深める。
	脱炭素化に向けた中小企業等の支援	サプライチェーンを通じた要請等により再生可能エネルギーの利用など事業活動を通じた脱炭素化に向けた取組みを進めようとする中小企業等に対し、エネルギー供給事業者等とも連携し、先進事例やノウハウの共有を図ることなどによる支援方策について検討を行う。
地球温暖化対策・ヒートアイランド対策の推進	地球温暖化対策・ヒートアイランド対策に関して、国の政策動向や先進事例について情報共有等を行う。 ※大阪府地球温暖化対策実行計画（区域施策編）（案）においても、対策の推進体制として、おおさかスマートエネルギー協議会の一層の活用を図ることが位置付けられている。	